

ビジネス人の新年の準備と言えば、新しい手帳の購入。いろいろあった過去の手帳は捨てて、新品で気分一新といきたいところだ。でも、ちょっと待った。個人情報満載の手帳の処分は、他人に情報被害を及ぼす危険がある。つづった記録は自分史としての価値もあるだろう。使い終わった手帳の生かし方とは？



榎原さんは父親から学び、手帳を大切に保存している

「ねえ、あの人、がんばるの？」。IT会社に勤めるSさんは妻の問い掛けに真っ青になった。妻の手には数日前に捨てたはずの昔の手帳。ゴミの分別中に見つけた妻が、白紙のペーシをメモに使って

いるうちに、走り書きを見失ってしまったらしい。二度と手帳は捨てないと決めた。日本能率協会マネジメントセンター(JMAM、東京)の調査によると、使い終わった手帳は半数以上が数年以内で捨てるとい

# 手帳の処分は慎重に

「可能性があると指摘する。Sさんのように何気なく書いたメモでも、病気など他人の秘密が漏れば「プライバシー」侵害で賠償を求められる可能性もある(岡村弁護士)。従って安全な処分はシュレッダーにかけたり、焼却したり、結構な

の「受験ジャーナル」編集長の飯川昇さん(48)。毎年今ごろになると来年の手帳に、社会人になってから二十五年間に自分で決めた記念日を書き写す。例えば著名人に初めてあ

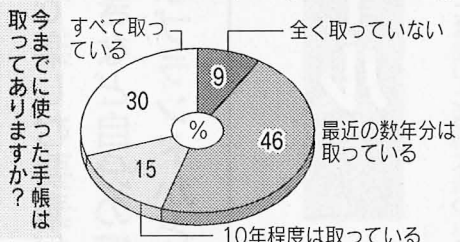
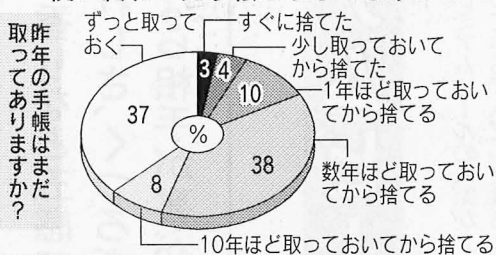
大事な会議をすっぽかした日は「会議欠席記念日」という具合。たった一行を書き入れるだけで、明確な年を覚えていなくても、過去の手帳を探り記憶を確認できる。「人脈を保ったり、過去の失敗を繰り返したりしなくてすむ」と、手帳を

保存する利点を強調する。博報堂DYメディアパートナーズ(東京)のメディア環境研究所主席研究員、榎原広さん(45)はオフィスの机に過去十五年分の手帳を保管する。

## 手帳の取り扱い5カ条

1. 過去の手帳も処分するときは情報流出防止を徹底。裁断処理や焼却を
2. 古い手帳を保管する場合も、誰にも見られない安全な場所に
3. 付属の住所録などは使い続けるか、新しいものに写して処分
4. カバーに差し入れる蛇腹式の手帳は、2年分を1冊にまとめて使うと便利
5. 過去の重要なイベントは、新調した手帳に一行情報で書き写す

## 使い終わった手帳どうしていますか？



(2004年 日本能率協会マネジメントセンター調査)

「捨てて手間をかけるなら、今年の手帳をよく読み返したり、来年の手帳に記念日を書き出ししたりして、引き出しへ。手帳は、ITでは記録できない自分のデータベース。ごみ箱に投げ込む前に、ちょっと考えてみてはいかがだろうか。」

## 情報流出に注意 記述は有効活用

手帳の日付欄には「カーン」や「こんなに暇でいいの」など、おおよそ仕事とは無関係と思える言葉を書き込んでみる。「今や住所などは携帯電話やパソコンに保存する。だから手帳は日記」。いつ誰に会って、何をしたのか。気ままにペンを書き入れられた文字から出来事の記録だけでなく気分まで、思い出せるという。

そしてその文字が意外に役に立つ。先輩から仕事の相談を受けた時などに、「あまりにも暇そうなお内容に安心してくれる」と笑う。気分が込められた手帳は自分の分身という。

実際、多くの人もそんな気分らしい。「手帳は仕事より個人生活のツールとしての比重が高まっている」と話すのは、伊東屋銀座店の小山大輔課長。同店ではプライベートを含む二十四時間のスケジュール記録ができる手帳が売れ筋だ。捨てて手間をかけるなら、今年の手帳をよく読み返したり、来年の手帳に記念日を書き出ししたりして、引き出しへ。手帳は、ITでは記録できない自分のデータベース。ごみ箱に投げ込む前に、ちょっと考えてみてはいかがだろうか。」